

《 既婚者集計表 》

■ 調査番号 0685

■ 調査名 第4回結婚・出産に関する調査, 2008

(注)・本集計表は寄託者提供の調査報告書の値を掲載しています。

・ I = 既婚者 I (Q18~20の設問有)、II = 既婚者 II (Q18~20の設問無)。

・ 表示のない限り、I のN=1,985。II のN=1,988。単位は特に表示のない限り%。

※本集計表を引用するには出典を明記して下さい。

東京大学社会科学研究所附属社会調査・データアーカイブ研究センターSSJデータアーカイブ

性別

	I	II
男性	45.3	44.7
女性	54.7	55.3

年齢

	I	II
20~24歳	2.4	2.7
25~29歳	17.5	16.7
30~34歳	36.8	37.0
35~39歳	43.3	43.6

Q1 自身の両親の住まいとの距離

	I	II
1	8.7	8.3
2	45.5	47.0
3	44.9	43.9
4	1.0	0.8

Q2 自身の両親の住まいまでの時間 (I :N=902 II :N=933)

	I	II
5分以内	26.7	25.6
10分以内	19.7	18.9
15分以内	9.3	12.6
30分以内	27.7	27.8
1時間以内	13.0	12.8
2時間以内	3.6	1.7
2時間超	0.0	0.7
平均(分)	20.82	20.76

Q3 配偶者の両親の住まいとの距離

	I	II
1	6.0	6.5
2	41.5	42.3
3	51.1	48.2
4	1.5	3.0

Q4 配偶者の両親の住まいまでの時間 (I :N=823 II :N=841)

	I	II
5分以内	23.0	26.6
10分以内	16.0	18.1
15分以内	12.8	13.2
30分以内	31.5	24.9
1時間以内	13.1	14.1
2時間以内	3.4	2.4
2時間超	0.1	0.7
平均(分)	21.73	21.00

Q5 就学中の子どもの有無

	I	II
1	29.7	27.0
2	70.3	73.0

Q6 現在の親からの支援の種類(I : N=590 II : N=538)

	I	II
1	43.5	41.3
2	10.2	9.1
3	6.6	4.0
4	5.7	6.5
5	38.5	37.0
6	18.8	17.8
7	5.6	3.5
8	37.7	36.3

現在の親からの経済的支援(月額)(I : N=33 II : N=35)

	I	II
平均(万円)	2.66	3.00

Q7 理想の親からの支援の種類(I : N=590 II : N=538)

	I	II
1	43.2	41.4
2	6.4	7.6
3	5.6	4.4
4	8.1	13.7
5	38.7	31.4
6	23.7	17.9
7	4.5	2.2
8	32.7	34.0

理想の親からの経済的支援(月額)(I : N=48 II : N=74)

	I	II
平均(万円)	5.13	6.08

Q8 夫婦の育児分担について

現在の育児分担割合(I : N=590 II : N=538)

	I	II
夫0割 妻10割	6.8	2.2
夫1割 妻9割	33.1	28.8
夫2割 妻8割	27.9	32.9
夫3割 妻7割	19.4	21.2
夫4割 妻6割	7.1	5.1
夫5割 妻5割	3.6	8.6
夫6割 妻4割	0.5	0.3
夫7割 妻3割	0.2	0.5
夫8割 妻2割	0.5	0.0
夫9割 妻1割	0.7	0.0
夫10割 妻0割	0.1	0.3
平均 夫(割)	2.09	2.30
平均 妻(割)	7.91	7.70

理想の育児分担割合(I : N=590 II : N=538)

	I	II
夫0割 妻10割	1.3	0.2
夫1割 妻9割	3.5	2.4
夫2割 妻8割	9.5	6.5
夫3割 妻7割	26.7	35.0

夫4割 妻6割	31.5	30.6
夫5割 妻5割	26.2	24.1
夫6割 妻4割	0.1	0.4
夫7割 妻3割	0.6	0.5
夫8割 妻2割	0.5	0.0
夫9割 妻1割	0.1	0.0
夫10割 妻0割	0.2	0.3
平均 夫(割)	3.70	3.72
平均 妻(割)	6.30	6.28

Q9 夫婦の家事分担について
現在の家事分担割合

	I	II
夫0割 妻10割	16.9	12.9
夫1割 妻9割	37.8	40.5
夫2割 妻8割	21.8	21.6
夫3割 妻7割	10.5	13.5
夫4割 妻6割	5.8	4.6
夫5割 妻5割	4.9	3.4
夫6割 妻4割	0.4	1.1
夫7割 妻3割	0.6	0.6
夫8割 妻2割	0.5	0.5
夫9割 妻1割	0.6	1.1
夫10割 妻0割	0.3	0.1
平均 夫(割)	1.79	1.86
平均 妻(割)	8.21	8.14

理想の家事分担割合

	I	II
夫0割 妻10割	3.4	3.6
夫1割 妻9割	7.5	6.9
夫2割 妻8割	18.2	15.9
夫3割 妻7割	34.0	37.7
夫4割 妻6割	21.8	17.1
夫5割 妻5割	13.7	16.7
夫6割 妻4割	0.6	0.5
夫7割 妻3割	0.4	1.3
夫8割 妻2割	0.4	0.2
夫9割 妻1割	0.1	0.1
夫10割 妻0割	0.1	0.0
平均 夫(割)	3.12	3.19
平均 妻(割)	6.88	6.81

Q10 配偶者との結婚前同居の有無

	I	II
1	34.8	33.2
2	65.2	66.8

Q11 同居と結婚の関係について(I :N=692 II :N=660)

	I	II
1	34.3	27.4
2	63.3	67.2
3	2.4	5.4

Q12 同居期間(I :N=692 II :N=660)

	I	II
3ヶ月未満	8.8	8.2
3ヶ月～半年未満	13.0	15.3
半年～1年未満	25.1	21.4

1年～1年半未満	21.3	17.5
1年半～2年未満	6.1	7.9
2年～2年半未満	11.1	8.7
2年半～3年未満	5.1	2.8
3年以上	9.4	18.2
平均(月)	16.23	18.41

Q13 結婚前同居でわかった相手のこと(I :N=692 II :N=660)

	I	II
1	75.9	75.3
2	84.8	82.0
3	32.7	36.3
4	30.6	35.0
5	64.5	65.4
6	65.6	68.5
7	52.3	55.5
8	56.0	57.6
9	2.2	3.3

Q14 同居で結婚の時期が早くなったか(I :N=692 II :N=660)

	I	II
1	17.3	16.1
2	38.2	38.1
3	7.6	11.3
4	1.9	3.4
5	34.9	31.2

Q15 結婚年齢

	I	II
19歳以下	1.2	0.9
20歳	1.5	1.2
21歳	4.1	3.1
22歳	3.6	4.1
23歳	8.3	8.0
24歳	9.1	10.7
25歳	10.6	10.7
26歳	11.4	10.7
27歳	9.3	8.8
28歳	8.7	11.8
29歳	9.4	7.4
30歳	7.8	6.8
31歳以上	15.0	15.7
平均(歳)	26.89	26.86

Q16 配偶者と知り合ったキッカケ

	I	II
1	21.8	22.5
2	0.9	1.3
3	2.4	2.0
4	32.2	28.9
5	2.7	2.4
6	1.0	1.1
7	0.9	0.6
8	5.5	6.3
9	0.4	0.9
10	5.9	7.3
11	11.3	11.6
12	4.1	4.4
13	0.8	0.8

14	1.2	0.5
15	3.0	4.4
16	5.8	4.9

Q17 結婚を決断した理由

	I	II
1	12.6	12.2
2	14.9	13.7
3	69.8	70.3
4	1.5	1.5
5	21.9	25.6
6	8.4	7.9
7	5.4	7.3
8	1.0	1.4
9	0.1	0.6
10	4.7	2.7
11	4.6	5.9
12	8.3	7.9

Q18 結婚・出産・育児に関する支給に関する認知度 [注:1)正しく知っていた 2)ほとんど知っていた 3)部分的に知っていた 4)ほとんど知らなかった 5)まったく知らなかった を表示]

I

	1)	2)	3)	4)	5)
1 3号被保険者	8.4	14.5	29.5	23.6	23.9
2 遺族年金	3.6	10.0	30.6	29.1	26.7
3 加給年金	2.9	4.3	16.1	34.2	42.5
4 被扶養配偶者	16.0	19.7	30.7	17.7	15.9
5 配偶者控除	16.9	22.7	34.6	14.0	11.7
6 遺族年金	3.8	10.6	27.0	31.3	27.4
7 保険料免除	7.0	8.6	26.3	30.8	27.3
8 出産手当金	20.9	23.3	27.4	14.0	14.3
9 出産育児一時金	31.4	28.0	22.2	9.2	9.1
10 保険料免除	8.7	13.3	24.3	30.0	23.7
11 被扶養者(子)	14.7	20.3	23.6	24.0	17.5
12 窓口負担金軽減	7.7	12.4	22.0	29.8	28.1
13 育児休業給付	10.4	15.3	30.3	25.2	18.8
14 扶養控除	14.0	22.9	30.5	18.3	14.2
15 児童手当	29.3	26.7	24.8	9.8	9.5
16 児童扶養手当	9.9	17.8	28.3	25.1	18.9
17 自治体独自給付	3.3	6.2	19.5	32.7	38.3

II 設問なし

Q19 結婚・出産・育児への支給周知で経済的な不安は和らぐか [注:1)和らぐと思う 2)やや和らぐと思う 3)かわらない 4)やや増すと思う 5)増すと思う を表示]

I

	1)	2)	3)	4)	5)
結婚について	19.5	43.2	33.3	2.2	1.8
出産・育児について	26.1	45.4	21.9	3.6	2.9

II 設問なし

Q20 安心して子どもを産み育てるために必要な支給

8 出産手当金 休業前賃金の割合

I

0%	0.8
1-9%	0.5
10-19%	0.6
20-29%	0.3

30-39%	2.4
40-49%	2.2
50-59%	11.1
60-69%	7.7
70-79%	21.6
80-89%	32.6
90-99%	4.8
100%	15.4
平均(%)	73.19

II 設問なし

9 出産育児一時金

I

1-9万円	0.2
10-19万円	0.2
20-29万円	0.1
30-39万円	12.7
40-49万円	31.8
50-59万円	46.3
60-69万円	1.9
70-79万円	0.9
80-89万円	0.2
90-99万円	0.1
100万円以上	5.3
無回答	0.3
平均(万円)	47.89

II 設問なし

13 育児休業給付 休業前賃金の割合

I

0%	0.8
1-9%	0.2
10-19%	0.6
20-29%	0.3
30-39%	1.0
40-49%	0.3
50-59%	29.1
60-69%	16.9
70-79%	22.5
80-89%	18.2
90-99%	1.5
100%	8.5
平均(%)	65.79

II 設問なし

15 児童手当 子ども1人(月額)

I

1万円未満	0.6
1-2万円未満	26.9
2-3万円未満	38.7
3-4万円未満	25.4
4-5万円未満	0.5
5-6万円未満	7.4
6-7万円未満	0.0
7-8万円未満	0.0
8-9万円未満	0.0

9万円以上	0.5
平均(千円)	23.54

II 設問なし

Q21 子どもの有無

	I	II
1	75.5	72.3
2	24.5	27.7

子どもの人数(I :N=1,500 II :N=1,437)

	I	II
1人	46.8	46.1
2人	44.0	44.1
3人	8.5	7.8
4人以上	0.6	2.0
平均(人)	1.63	1.66

Q22 第1子が欲しいか(I :N=485 II :N=551)

	I	II
第1子が欲しい	59.9	56.8
欲しかったがあきらめた	15.3	6.2
あまり考えていない	21.5	30.5
子どもは欲しくない	3.4	6.5

第1子が欲しい年齢(I :N=291 II :N=313)

	I	II
19歳以下	0.0	0.0
20歳	0.0	0.3
21歳	0.3	0.2
22歳	0.1	0.0
23歳	0.1	0.4
24歳	0.5	0.5
25歳	1.3	2.9
26歳	3.7	1.1
27歳	2.6	3.1
28歳	4.9	3.1
29歳	4.9	5.7
30歳	12.0	10.5
31歳	7.2	10.2
32歳	14.1	8.6
33歳	9.2	8.6
34歳	5.0	4.7
35歳	8.6	10.9
36歳	4.5	11.2
37歳	3.6	7.9
38歳	2.9	6.9
39歳	6.6	0.7
40歳	5.4	2.2
41歳以上	2.4	0.2
平均(歳)	32.91	32.86

Q23 今後子どもが欲しいと考えているか(I :N=1,790 II :N=1,750)

	I	II
子どもが欲しい	50.4	53.8
増やすつもりはない	49.6	46.2

今後、欲しい子どもの人数(I :N=902 II :N=942)

I II

1人	40.0	40.6
2人	47.1	40.8
3人	12.0	17.1
4人以上	0.9	1.5
平均(人)	1.74	1.80

Q24 子どもが欲しいが、なかなか踏み切れないと感じているか(I :N=902 II :N=942)

	I	II
1	67.6	51.3
2	32.4	48.7

Q25 今後子どもを産むことに踏み切るために必要な変化 [注:1)必要 2)どちらかという必要 3)どちらともいえない 4)どちらかという不必要 5)不必要 を表示]

I (N=610)

	1)	2)	3)	4)	5)	無回答
1 自分の残業時間の減少	36.2	32.6	21.0	3.6	6.7	-
2 配偶者の残業時間の減少	34.1	31.6	19.1	7.3	7.9	-
3 仕事を続けられる目処	44.5	29.5	18.4	2.0	5.7	-
4 国の手当・給付の充実	76.2	19.4	4.0	0.2	0.2	-
5 景気の見通しが明るく	59.0	29.2	10.1	1.0	0.8	-
6 勤め先の育児休暇の充実	59.3	24.0	14.2	1.3	1.2	-
7 勤め先に育児支援制度	57.2	24.3	15.8	1.3	1.4	-
8 年収が必要水準まで上昇	67.7	24.2	7.3	0.4	0.4	-
9 育児に専念できる目処	50.2	28.8	15.7	3.3	2.0	-
10 関連医療の利便性が向上	56.0	27.8	15.2	0.5	0.6	-
11 保育場所の確保	61.9	26.3	8.2	3.1	0.5	-
12 出産の安全性が高まる	56.2	28.2	14.5	0.6	0.6	-
13 正社員として雇用	41.0	19.3	30.8	3.0	5.8	-
14 夫の協力時間が増える	41.2	39.4	16.4	1.6	1.4	-
15 自分の健康が良好に	39.9	33.9	22.5	1.8	1.9	-
16 配偶者の健康が良好に	43.3	32.0	20.3	2.7	1.7	-
17 必要な財産が貯えられる	62.8	28.2	8.3	0.0	0.6	-
18 親と同居か近くに住める	19.6	38.7	32.5	6.3	2.9	-
19 住まいが広くなる	33.6	38.4	22.2	3.6	2.3	-
20 その他	8.4	1.2	0.1	0.0	0.0	90.3

II (N=483)

	1)	2)	3)	4)	5)	無回答
1 自分の残業時間の減少	26.7	27.1	25.7	5.9	14.7	-
2 配偶者の残業時間の減少	21.7	30.8	30.9	5.8	10.8	-
3 仕事を続けられる目処	27.3	27.7	31.5	4.3	9.3	-
4 国の手当・給付の充実	71.4	21.2	4.0	1.4	2.2	-
5 景気の見通しが明るく	49.2	35.7	10.0	3.3	1.9	-
6 勤め先の育児休暇の充実	41.3	29.1	18.7	4.4	6.6	-
7 勤め先に育児支援制度	41.5	25.3	21.1	3.9	8.1	-
8 年収が必要水準まで上昇	60.6	27.1	10.5	0.6	1.2	-
9 育児に専念できる目処	33.1	28.1	24.6	5.5	8.8	-
10 関連医療の利便性が向上	36.0	41.2	15.1	3.9	3.7	-
11 保育場所の確保	52.1	26.7	16.1	4.0	1.0	-
12 出産の安全性が高まる	45.6	32.0	19.3	0.7	2.5	-
13 正社員として雇用	26.1	16.3	40.1	6.7	10.7	-
14 夫の協力時間が増える	31.2	42.4	21.4	2.7	2.4	-
15 自分の健康が良好に	31.5	32.5	27.2	3.9	4.9	-
16 配偶者の健康が良好に	35.9	28.1	26.0	5.7	4.3	-
17 必要な財産が貯えられる	58.0	28.9	8.2	3.0	1.9	-
18 親と同居か近くに住める	15.5	34.5	31.9	11.6	6.5	-
19 住まいが広くなる	25.2	34.9	21.4	9.6	9.0	-
20 その他	7.4	0.8	0.0	0.1	0.0	91.7

Q26 子どもを産むことをあきらめた事情 (I : N=74 II : N=34)

	I	II
1	35.2	44.7
2	61.3	40.6
3	27.4	50.6
4	16.9	21.2
5	5.9	25.5
6	15.9	7.2

Q27 今後「子どもが欲しい」という気持ちに変わるために必要な変化 [注:1)必要 2)どちらかという必要 3)どちらともいえない 4)どちらかという不必要 5)不必要 を表示]

I (N=1,009)

	1)	2)	3)	4)	5)	無回答
1 自分の残業時間の減少	32.4	22.6	29.1	5.8	10.1	-
2 配偶者の残業時間の減少	29.7	22.8	31.2	5.8	10.5	-
3 仕事を続けられる目処	30.4	31.1	24.6	4.3	9.6	-
4 国の手当・給付の充実	62.8	20.8	12.5	0.9	2.9	-
5 景気の見通しが明るく	52.0	26.5	15.6	1.7	4.2	-
6 勤め先の育児休暇の充実	45.9	27.3	17.4	3.5	5.9	-
7 勤め先に育児支援制度	42.5	29.7	18.7	3.0	6.2	-
8 年収が必要水準まで上昇	62.6	23.2	10.4	1.2	2.7	-
9 育児に専念できる目処	39.4	30.8	23.0	2.6	4.2	-
10 関連医療の利便性が向上	41.9	31.3	20.7	2.7	3.4	-
11 保育場所の確保	55.7	26.0	13.1	1.6	3.6	-
12 出産の安全性が高まる	38.6	34.5	22.2	1.6	3.0	-
13 正社員として雇用	27.1	25.3	35.6	4.7	7.3	-
14 夫の協力時間が増える	33.5	37.4	20.7	3.9	4.5	-
15 自分の健康が良好に	38.3	28.2	25.9	2.5	5.1	-
16 配偶者の健康が良好に	36.2	27.4	29.7	2.1	4.6	-
17 必要な財産が貯えられる	55.7	26.7	13.3	1.3	3.0	-
18 親と同居が近くに住める	17.7	30.0	40.8	6.1	5.3	-
19 住まいが広がる	31.9	27.0	32.6	4.5	4.0	-
20 その他	5.3	0.2	1.1	0.0	0.0	93.4

II (N=1,012)

	1)	2)	3)	4)	5)	無回答
1 自分の残業時間の減少	22.0	20.7	34.0	9.4	13.9	-
2 配偶者の残業時間の減少	21.4	24.0	34.1	8.2	12.3	-
3 仕事を続けられる目処	22.1	20.8	36.6	7.8	12.7	-
4 国の手当・給付の充実	63.3	19.0	13.1	1.3	3.3	-
5 景気の見通しが明るく	48.1	27.8	17.2	3.0	3.9	-
6 勤め先の育児休暇の充実	40.5	25.0	25.4	2.2	6.9	-
7 勤め先に育児支援制度	35.8	26.5	25.9	4.3	7.4	-
8 年収が必要水準まで上昇	60.4	22.7	12.2	1.5	3.2	-
9 育児に専念できる目処	32.4	28.0	30.5	3.0	6.1	-
10 関連医療の利便性が向上	28.3	31.0	32.9	2.9	5.0	-
11 保育場所の確保	40.9	26.1	24.2	4.5	4.3	-
12 出産の安全性が高まる	32.1	32.9	29.4	2.6	2.9	-
13 正社員として雇用	18.4	14.9	41.7	11.6	13.4	-
14 夫の協力時間が増える	28.2	34.7	30.1	3.0	4.0	-
15 自分の健康が良好に	31.0	24.5	33.0	5.0	6.5	-
16 配偶者の健康が良好に	26.0	26.5	35.1	6.0	6.4	-
17 必要な財産が貯えられる	52.0	28.8	14.1	2.1	3.0	-
18 親と同居が近くに住める	12.9	24.9	41.7	9.2	11.3	-
19 住まいが広がる	28.7	25.7	28.8	8.4	8.4	-
20 その他	2.7	0.4	0.6	0.0	0.2	96.0

Q28 「子どもは欲しい」という気持ちは前向きになったか (I : N=902 II : N=942)

I II

1	20.5	30.7
2	47.1	47.8
3	20.9	13.4
4	7.1	3.9
5	4.5	4.2

Q29 「子どもは欲しい」という気持ちが前向きになった理由 [注:1)当てはまる 2)どちらかという当てはまる 3)どちらともいえない 4)どちらかという当てはまらない 5)当てはまらない を表示]

I (N=610)

	1)	2)	3)	4)	5)	無回答
1 自分の残業時間の減少	7.2	9.9	30.5	15.3	37.2	-
2 配偶者の残業時間の減少	5.2	7.3	31.2	16.2	40.1	-
3 児童手当で月1万	7.9	21.4	23.3	13.9	33.5	-
4 出産育児一時金で35万	9.6	19.2	24.8	17.0	29.4	-
5 出産手当金で月収2/3	5.8	14.6	30.7	13.0	35.9	-
6 育児休業給付で月収1/2	5.9	14.9	29.7	14.1	35.4	-
7 国の手当・給付の理解	9.2	22.8	32.2	12.8	22.9	-
8 景気の見通しが明るく	2.9	6.6	30.4	21.1	39.0	-
9 勤め先の育児休暇の充実	3.2	4.1	29.8	17.5	45.4	-
10 勤め先に育児支援制度	2.8	4.7	29.5	15.8	47.2	-
11 仕事を続けられる目処	3.1	8.8	29.8	16.8	41.5	-
12 育児に専念できる目処	5.9	11.0	30.6	15.2	37.3	-
13 関連医療の利便性が向上	4.9	14.2	35.1	12.3	33.5	-
14 保育場所の確保	6.3	11.1	29.8	15.0	37.8	-
15 年収が必要水準まで上昇	5.6	18.7	28.7	16.3	30.7	-
16 正社員として雇用	6.0	6.7	29.2	9.0	49.1	-
17 配偶者が協力的になった	10.1	18.7	29.3	9.8	32.1	-
18 自分の健康が良好に	5.3	17.9	37.1	11.0	28.7	-
19 配偶者の健康が良好に	5.1	16.7	39.7	10.8	27.7	-
20 必要な財産が貯えられた	4.4	15.5	34.2	15.4	30.5	-
21 親と同居が近くに住める	8.2	13.6	34.2	8.8	35.3	-
22 住まいが広くなった	7.3	15.2	26.4	13.6	37.5	-
23 国の手当・給付の充実	3.8	9.4	34.8	15.2	36.8	-
24 その他	11.8	0.5	0.2	0.0	0.2	87.2

II (N=739)

	1)	2)	3)	4)	5)	無回答
1 自分の残業時間の減少	4.3	7.5	23.5	16.3	48.4	-
2 配偶者の残業時間の減少	2.0	6.9	24.4	16.3	50.5	-
3 児童手当で月1万	6.4	17.5	23.5	14.3	38.3	-
4 出産育児一時金で35万	7.7	20.6	23.8	13.5	34.5	-
5 出産手当金で月収2/3	4.6	10.5	27.8	12.4	44.7	-
6 育児休業給付で月収1/2	3.3	8.3	28.2	13.4	46.8	-
7 国の手当・給付の理解	6.0	15.6	30.3	10.8	37.3	-
8 景気の見通しが明るく	0.9	4.0	24.4	21.0	49.7	-
9 勤め先の育児休暇の充実	1.4	3.7	25.2	14.9	54.9	-
10 勤め先に育児支援制度	1.2	6.0	21.0	14.8	57.0	-
11 仕事を続けられる目処	2.1	5.8	24.4	14.6	53.2	-
12 育児に専念できる目処	2.8	12.5	25.3	16.0	43.4	-
13 関連医療の利便性が向上	2.3	11.0	34.7	13.9	38.1	-
14 保育場所の確保	2.4	11.2	26.2	14.1	46.1	-
15 年収が必要水準まで上昇	3.4	15.3	26.7	19.1	35.5	-
16 正社員として雇用	3.2	5.6	19.9	10.5	60.8	-
17 配偶者が協力的になった	4.6	18.6	29.6	12.7	34.4	-
18 自分の健康が良好に	4.2	13.0	34.5	11.0	37.3	-
19 配偶者の健康が良好に	2.9	8.8	35.8	12.7	39.7	-
20 必要な財産が貯えられた	2.8	12.9	30.0	14.2	40.1	-
21 親と同居が近くに住める	4.1	13.3	28.3	11.8	42.6	-
22 住まいが広くなった	5.9	15.6	25.8	11.5	41.1	-

23 国の手当・給付の充実	2.0	13.3	27.7	14.6	42.4	-
24 その他	15.9	2.1	0.0	0.0	0.2	81.8

Q30 「子どもを欲しい」という気持ちが後向きになった理由 [注:1)当てはまる 2)どちらかという当てはまる 3)どちらともいえない 4)どちらかという当てはまらない 5)当てはまらない を表示]

I (N=252)

	1)	2)	3)	4)	5)	無回答
1 自分の残業時間の増加	12.0	14.5	32.5	9.4	31.6	-
2 配偶者の残業時間の増加	15.6	17.1	30.4	8.5	28.4	-
3 国の手当・給付が不十分	37.6	31.5	15.5	8.1	7.3	-
4 景気の見通しが暗く	35.6	30.4	22.6	4.1	7.3	-
5 勤め先の育児休暇不十分	23.0	20.5	22.4	8.9	25.3	-
6 職場に育児支援制度なし	28.3	19.1	22.9	6.2	23.5	-
7 仕事継続目処がつかない	21.8	14.1	29.7	10.7	23.7	-
8 育児専念目処がつかない	15.2	18.1	27.6	15.2	23.8	-
9 関連医療の利便性が悪く	16.8	24.8	32.0	11.7	14.6	-
10 保育場所が確保できない	30.3	23.0	28.0	7.7	11.0	-
11 年収減で生活に不安	48.2	17.2	19.4	4.9	10.3	-
12 雇用不安が多くなった	41.5	20.5	20.9	5.7	11.4	-
13 配偶者が協力的でない	9.9	16.5	36.4	14.9	22.3	-
14 自分の健康が悪化	5.6	19.5	32.7	12.4	29.8	-
15 配偶者の健康が悪化	3.6	17.8	33.8	17.0	27.7	-
16 財産減で生活に不安	47.1	18.6	17.5	6.7	10.1	-
17 親と同居か近隣住居不可	8.6	13.4	26.4	14.5	37.1	-
18 住まいが狭くなった	11.3	8.8	28.4	18.6	32.9	-
19 その他	16.1	0.1	0.0	0.0	0.0	83.8

II (N=163)

	1)	2)	3)	4)	5)	無回答
1 自分の残業時間の増加	9.9	24.4	22.8	14.4	28.5	-
2 配偶者の残業時間の増加	7.7	14.5	34.7	14.6	28.5	-
3 国の手当・給付が不十分	28.0	32.2	21.8	4.3	13.6	-
4 景気の見通しが暗く	31.8	22.9	24.4	8.4	12.5	-
5 勤め先の育児休暇不十分	16.4	11.1	29.4	13.5	29.5	-
6 職場に育児支援制度なし	17.1	9.3	31.3	13.2	29.2	-
7 仕事継続目処がつかない	13.9	15.3	34.2	11.9	24.6	-
8 育児専念目処がつかない	9.1	18.4	37.5	8.7	26.4	-
9 関連医療の利便性が悪く	12.2	13.4	39.2	12.0	23.2	-
10 保育場所が確保できない	14.2	16.6	38.1	11.1	19.9	-
11 年収減で生活に不安	43.1	19.4	20.1	3.8	13.5	-
12 雇用不安が多くなった	27.3	14.4	38.5	5.8	14.0	-
13 配偶者が協力的でない	6.6	13.0	35.4	11.3	33.8	-
14 自分の健康が悪化	4.1	12.2	34.9	16.6	32.1	-
15 配偶者の健康が悪化	9.2	5.7	35.6	18.9	30.5	-
16 財産減で生活に不安	42.7	15.0	23.4	5.3	13.7	-
17 親と同居か近隣住居不可	1.9	6.4	38.4	14.9	38.3	-
18 住まいが狭くなった	8.5	7.8	44.6	12.3	26.8	-
19 その他	9.7	0.0	0.0	0.0	0.0	90.3

Q31 職業

	I	II
1	16.4	16.3
2	22.8	23.4
3	14.7	14.6
4	5.2	6.4
5	1.3	1.7
6	2.0	0.8
7	0.4	0.2
8	32.4	33.4

9	0.2	0.2
10	1.1	0.9
11	3.7	2.1

Q32 就業形態 (I : N=1,237 II : N=1,258)

	I	II
1	71.9	70.1
2	9.3	9.2
3	2.0	2.6
4	9.7	11.1
5	5.9	6.1
6	0.4	0.7
7	0.8	0.3

Q33 夫の平均的な帰宅時間 (I : N=1,086 II : N=1,099)

	I	II
午後6時前	5.3	10.2
午後6時以降 7時前	11.9	16.9
午後7時以降 8時前	18.2	16.2
午後8時以降 9時前	16.2	18.9
午後9時以降 10時前	16.4	16.5
午後10時以降	32.0	21.2

Q34 夫の帰宅がその時間になる主な理由 (I : N=1,086 II : N=1,099)

	I	II
1	83.2	76.9
2	25.1	28.5
3	7.5	6.5
4	4.9	3.3
5	12.3	12.2

Q35 希望する夫の帰宅時間 (I : N=1,086 II : N=1,099)

	I	II
午後6時前	13.1	20.6
午後6時以降 7時前	40.8	39.9
午後7時以降 8時前	30.7	27.8
午後8時以降 9時前	10.7	9.3
午後9時以降 10時前	3.3	1.4
午後10時以降	1.4	1.0

Q36 育児に専念したい期間の子どもの年齢 (I : N=1,086 II : N=1,099)

	I	II
0歳(産休明け)	3.6	2.3
1歳未満	4.3	2.2
1歳まで	4.7	6.0
1歳半まで	3.1	1.9
2歳まで	8.0	8.1
幼稚園入園まで	30.1	29.1
小学校入学まで	24.6	26.5
小学校卒業まで	13.3	16.6
中学校卒業まで	4.3	3.7
高校卒業まで	2.0	2.0
その他	1.9	1.8

Q37 配偶者の年齢

	I	II
平均(歳)	34.13	34.36

Q38 住居形態

	I	II
1	29.6	35.6
2	15.8	13.5
3	4.6	5.0
4	37.9	35.2
5	5.5	4.9
6	4.5	4.3
7	1.1	1.3
8	0.8	0.3

Q39 同居家族人数

	I	II
1人暮らし	1.5	0.6
2人	22.1	24.1
3人	32.3	30.0
4人	28.9	29.3
5人	9.0	8.2
6人以上	6.2	7.8
平均(人)	3.44	3.46

Q40 同居家族(I : N=1,956 II : N=1,975)

	I	II
1	98.8	98.4
2	76.0	71.9
3	5.3	5.9
4	6.7	7.7
5	3.2	4.1
6	4.4	5.6
7	1.0	1.2
8	0.7	0.7
9	1.2	1.0
10	0.5	0.6
11	0.2	0.7

同居家族:子どもの人数(I : N=1,486 II : N=1,420)

	I	II
1人	46.6	45.6
2人	44.2	44.6
3人	8.6	7.9
4人以上	0.6	2.0
平均(人)	1.63	1.67

Q41 1番目の子どもが生まれた年齢(I : N=1,500 II : N=1,437)

	I	II
19歳以下	1.3	1.5
20歳	1.3	2.1
21歳	2.8	2.2
22歳	4.9	2.9
23歳	4.2	4.4
24歳	7.1	7.6
25歳	7.7	9.4
26歳	10.3	10.7
27歳	9.5	10.4
28歳	9.6	7.4
29歳	9.5	10.7
30歳	10.8	8.7
31歳以上	20.9	21.9
平均(歳)	27.59	27.61

Q42 最終学歴

	I	II
1	1.9	2.0
2	26.4	26.6
3	12.3	15.9
4	15.9	14.0
5	2.4	1.4
6	35.8	34.9
7	5.2	5.1
無回答	0.3	0.0

Q43 離婚の経験

	I	II
1	5.2	5.5
2	94.0	94.2
無回答	0.8	0.3

離婚回数 (I : N=103 II : N=110)

	I	II
平均(回)	1.02	1.01

Q44 出身地

	I	II
北海道	4.9	4.5
東北	7.1	9.4
関東	29.8	27.6
甲信越	4.1	4.4
北陸	2.4	2.4
東海	11.9	11.0
近畿	16.9	17.9
中国	7.9	6.4
四国	4.2	4.1
九州	10.1	11.1
沖縄	0.8	1.2
その他	0.1	0.2

Q45 現在の世帯の年収(税込み)

	I	II
なし	0.3	1.0
100万円未満	1.2	0.7
100万～200万円未満	0.9	0.9
200万～300万円未満	2.3	3.0
300万～400万円未満	12.0	13.2
400万～500万円未満	20.9	19.6
500万～600万円未満	19.7	19.7
600万～700万円未満	17.7	16.8
700万～800万円未満	10.1	8.7
800万～900万円未満	7.1	5.8
900万～1000万円未満	2.0	3.6
1000万円以上	5.8	6.7
無回答	0.2	0.2

Q46 現在の夫婦収入割合

	I	II
夫0割 妻10割	0.7	0.9
夫1割 妻9割	0.2	0.2
夫2割 妻8割	0.1	0.2
夫3割 妻7割	0.6	0.7

夫4割 妻6割	0.7	0.9
夫5割 妻5割	3.7	3.2
夫6割 妻4割	8.7	8.6
夫7割 妻3割	8.9	7.1
夫8割 妻2割	9.0	10.4
夫9割 妻1割	10.8	13.5
夫10割 妻0割	56.7	54.3
平均 夫(割)	8.74	8.72
平均 妻(割)	1.26	1.28

Q47 理想の夫婦収入割合

	I	II
夫0割 妻10割	0.5	0.1
夫1割 妻9割	0.0	0.0
夫2割 妻8割	0.4	0.0
夫3割 妻7割	0.1	0.2
夫4割 妻6割	0.0	0.3
夫5割 妻5割	5.3	6.2
夫6割 妻4割	10.5	6.7
夫7割 妻3割	22.1	20.3
夫8割 妻2割	23.6	28.4
夫9割 妻1割	15.4	14.7
夫10割 妻0割	22.1	23.0
平均 夫(割)	7.93	8.05
平均 妻(割)	2.07	1.95

Q48 生命保険の加入の有無

	I	II
1	84.4	88.3
2	15.6	11.7

Q49 現在の保障額の割合(I : N=1,674 II : N=1,754)

	I	II
夫0割 妻10割	0.6	1.9
夫1割 妻9割	0.1	0.1
夫2割 妻8割	0.2	0.6
夫3割 妻7割	1.4	1.0
夫4割 妻6割	1.3	1.4
夫5割 妻5割	13.2	12.3
夫6割 妻4割	12.8	9.5
夫7割 妻3割	19.2	24.4
夫8割 妻2割	22.5	20.8
夫9割 妻1割	14.5	14.5
夫10割 妻0割	14.3	13.5
平均 夫(割)	7.40	7.31
平均 妻(割)	2.60	2.69

Q50 その割合にした理由(I : N=1,674 II : N=1,754)

	I	II
1	42.7	44.7
2	5.1	4.3
3	40.2	39.4
4	2.9	2.0
5	4.8	5.6
6	4.4	4.1

Q51 保障内容について見直しの必要性 [注:1)必要 2)どちらかという必要 3)どちらともいえない 4)どちらかという不必要 5)不必要 を表示]

I

	1)	2)	3)	4)	5)
1 子ども保険:手当給付:子	32.6	28.4	22.1	6.8	10.1
2 死亡保険:遺族年金:夫	44.3	29.2	15.9	6.6	4.1
3 死亡保険:遺族年金:妻	26.7	33.7	25.2	9.4	5.0
4 年金保険:老齢年金:夫	36.0	34.9	21.1	4.2	3.7
5 年金保険:老齢年金:妻	32.4	34.6	23.7	4.6	4.7
6 医療保険:健康保険:夫	46.2	29.5	15.1	4.8	4.4
7 医療保険:健康保険:妻	43.7	31.0	16.5	4.3	4.5

II

	1)	2)	3)	4)	5)
1 子ども保険:手当給付:子	34.7	27.5	17.7	6.8	13.3
2 死亡保険:遺族年金:夫	44.2	28.9	16.5	5.6	4.9
3 死亡保険:遺族年金:妻	24.4	33.8	27.5	8.1	6.1
4 年金保険:老齢年金:夫	36.1	33.1	21.1	4.2	5.4
5 年金保険:老齢年金:妻	32.3	34.6	23.5	4.1	5.5
6 医療保険:健康保険:夫	47.9	28.0	15.0	3.7	5.4
7 医療保険:健康保険:妻	44.7	30.4	16.0	3.7	5.2

Q52 今後の保障額の割合 (I : N=1,504 II : N=1,512)

	I	II
夫0割 妻10割	0.0	0.0
夫1割 妻9割	0.2	0.3
夫2割 妻8割	0.7	0.1
夫3割 妻7割	0.4	0.3
夫4割 妻6割	0.5	1.4
夫5割 妻5割	11.2	12.2
夫6割 妻4割	18.6	21.3
夫7割 妻3割	33.1	27.0
夫8割 妻2割	24.6	27.8
夫9割 妻1割	8.3	7.8
夫10割 妻0割	2.4	1.8
平均 夫(割)	7.00	6.95
平均 妻(割)	3.00	3.05

Q53 その割合にしたい理由 (I : N=1,504 II : N=1,512)

	I	II
1	26.2	24.1
2	14.4	14.6
3	52.2	52.1
4	4.4	4.0
5	0.8	2.2
6	2.0	3.0

Q54 現在の世帯の貯蓄額(金融資産)

	I	II
なし	8.6	10.8
100万円未満	14.7	13.6
100万~200万円未満	17.0	17.3
200万~300万円未満	13.2	12.7
300万~400万円未満	12.1	13.3
400万~500万円未満	3.7	3.6
500万~600万円未満	10.1	9.5
600万~700万円未満	2.0	1.9
700万~800万円未満	1.9	1.3
800万~900万円未満	3.1	2.2
900万~1000万円未満	0.3	0.3
1000万円以上	12.0	12.7
無回答	1.2	0.8

Q55 現在の世帯の借入金額(住宅ローンを含む)

	I	II
なし	46.2	44.9
100万円未満	3.7	4.7
100万～200万円未満	4.3	4.6
200万～300万円未満	2.8	1.9
300万～400万円未満	0.8	1.5
400万～500万円未満	0.7	0.3
500万～600万円未満	2.3	1.3
600万～700万円未満	0.3	0.3
700万～800万円未満	0.5	0.6
800万～900万円未満	0.8	0.7
900万～1000万円未満	0.7	0.8
1000万円以上	35.7	37.9
無回答	1.2	0.5